

動物公園で民間事業者へのマーケットサウンディング（市場調査）を実施します ～民間のアイデアで動物公園の魅力UP！～

千葉市動物公園では、民間事業者との連携による質の高い来園者サービスを提供するため、動物公園での民間事業展開の可能性について、民間事業者へのマーケットサウンディング（市場調査）を実施することとしましたので、お知らせします。

1 趣 旨

本市では、動物公園を都市の活性化につながる集客観光施設として再生するために、動物展示とは異なるアプローチによる魅力向上策を検討している。

日々変化する来園者のニーズを的確に捉え、質の高いサービスを提供し続けていくためには民間事業者との連携による取組みが不可欠であると考え、民間事業者から、新たな楽しみ方や賑わい空間の創出に関するアイデアを提案いただき、対話を通じて市場性や実現性などを把握する「マーケットサウンディング（市場調査）」を実施する。

2 マーケットサウンディング（市場調査）の概要

- (1) 想定する提案内容
新たな楽しみ方や賑わい空間の創出を実現する「既存施設の活用」や「新たな施設の設置」「イベントの実施」など。
- (2) 提案可能エリア
動物展示場を除くすべてのエリア。
※ただし、動物展示エリアにおけるイベントやプログラムの提案は可能。
- (3) 対象者
魅力向上事業への参入意向がある事業者
※民間事業者・NPO法人等（業種・業態は問わない）、または複数企業による共同企業体。
- (4) 調査の流れ
提案概要を記載したエントリーシートを民間事業者から受付け、エントリーシートに基づき対話（ヒアリング）を実施。

3 提案募集（エントリーシート受付）

- (1) 募集期間 平成29年12月4日（月）～12月27日（水）※17時必着
- (2) 提出方法 公園建設課へ必要書類をEメールまたは郵送。

4 対話（ヒアリング）

- (1) 実施期間 平成30年1月4日（木）～平成30年1月31日（水）までの間
- (2) 対話内容 提案ごとに、エントリーシートを基に、事業概要や賑わい創出の視点、市動物公園に対する評価などについて60分程度のヒアリング。

5 スケジュール

平成29年12月	4日（月）	募集要項公表・提案募集開始
	8日（金）	事前説明会（※12月15日（金）も）
	12月27日（水）	提案提出期限
平成30年	1月4日（木）	対話（※1月31日（水）まで）

6 その他

本調査の結果、実現性や事業効果の高いアイデアについては、園の魅力向上への反映を検討するほか、事業者公募など事業化に向けた手続きの際の参考とする。

＜千葉市動物公園＞（昭和60年設置）

人間の生活にかかわりのある動物との触れ合いを通じて、楽しみながら自然に動物の生態を学べる、家族ぐるみのレクリエーションの場として整備された。

近年は、施設の老朽化や、動物の高齢化、展示内容の陳腐化、市民ニーズの多様化等により来園者数が減少してきたことから、賑わいを取り戻し来園者に満足いただける施設として再生を図るため、開園50周年に向けた長期構想として「千葉市動物公園リスタート構想」を策定し、リニューアルに向けた整備を進めている。



所在地 若葉区源町 280 番地 千葉都市モノレール動物公園駅より徒歩 1 分

面積 357,100㎡

URL <http://www.city.chiba.jp/zoo/>

主な施設

動物施設ゾーン	モンキーゾーン、動物科学館、子ども動物園、家畜の原種ゾーン、小動物ゾーン、草原ゾーン、鳥類・水系ゾーン、乗馬コーナー
管理施設ゾーン	普通車駐車場 1,548台、大型車駐車場(マイクロバス含む) 49台、身体障害者専用駐車場 21台 正門・西口・北口の各ゲート、動物病院、管理ヤード等
公園施設ゾーン	中央広場、展望デッキ、大池、芝生広場、バーベキュー場、植栽地等
建築物	76棟(動物舎及び関連施設46棟、来園者サービス施設23棟、管理施設7棟)、総床面積 17,390.52㎡

入園状況（過去10年間）

- ・平成19年度 777,042人：最多
- ・平成20年度 697,120人
- ・平成21年度 735,066人
- ・平成22年度 629,788人
- ・平成23年度 613,400人
- ・平成24年度 638,164人
- ・平成25年度 612,812人
- ・平成26年度 575,215人
- ・平成27年度 540,686人：最少
- ・平成28年度 676,899人